



# 保護者会・父母会の役割、大切さを あらためてたしかめあいましょう

編集部

でしょう。

保護者会・父母会は、学童保育に通う子どもの保護者が集ってつくり、学童保育を支える組織です。「父母の会」と呼ぶ地域もあります。公営や法人運営など、運営主体がどこであっても、保護者が自主的につくることができま

す（会議としての集まり＝話しあいの場のことを「保護者会」「父母会」と呼ぶ場合もあります）。

学童保育の保護者会・父母会は、「一人ひとりの保護者の子どもへの願いや思いを交流する」場であるとともに、「学童保育での子ども様子を保護者

同士、保護者と指導員で共有する」「子どもにとってよりよい環境をつくるために力をあわせて課題解決に取り組む」などの大切な役割を担っています。四月は新しい出会いの時期ではありますが、この間、「新型コロナウイルス感染症」拡大の影響で、日常生活、社会活動全体が、さまざまな変化を余儀なくされています。

学童保育の保護者会・父母会に関わっても、「ここ数年、保護者全体が集う場を設けられなかった」「こうした状況がつづくなかで、保護者同士のつながりをどのように維持し、受け継いでいくかが課題」「厳しい状況になって、あらためて保護者会の大切さを実

春、今年も全国各地に、学童保育で新しい生活をはじめた子ども・保護者の方が大勢います。「保護者会ってなにをするところなのかな?」「子育てと仕事で精一杯なのに……」「子どものためにできることは関わりたい」など、さまざまな思いを抱えていること



感した」など、困難や不安を感じている実情も、少なくない地域から寄せられています。

いま、あらためて、保護者会・父母会の役割・大切さをたしかめあい、つながりを絶やさぬ努力を重ねていくことが必要です。

ここでは、学童保育の保護者会・父母会（以下、保護者会と略）の役割、大切にしたことを紹介します。

## 交流・情報交換・

### 改善につなげる

#### 場として



全国学童保育連絡協議会は、学童保育における保護者会の役割を以下の五点にまとめてたしかめあつてきました。

◆働きながらの子育ての様子や思いを交流し、支えあう……仕事や子育て、

家庭のことなどを率直に話しあったり相談できる仲間がいることは、保護者自身にとって大きな支えにつながります。交流は、保護者会はもちろん、学童保育の行事などに参加・協力するなかでも行うことができま

す。◆学童保育での生活の内容を指導員と共に支える……学童保育での子ども

の生活を豊かにするためには、保護者と指導員が子どもの様子を伝えあ

る……保護者会が学童保育を「つくり、維持し、運営する」働きを持ち、保護者が運営実務を担っているところもあります。

◆学童保育の施設環境、運営の課題を改善する……子どもにとって、学童

一人では解決できないことも、みんなで話しあうことで願いや課題が明確

保育が安心して安全に過ごすことができ、必要とする期間通いつづける

になり、解決する道が見えてくること

ことができる場となるためには、改善しなければならぬ課題がまだま

もあるでしょう。実際に編集部には、「当初はとまどいを感じていたけれど、参加して顔見

子どもが日々過ごす学童保育の生活

を知りができるなかで、いつしか自分

